

笹川科学研究助成募集

Sasakawa Scientific Research Grant
若手研究者への研究奨励

趣旨

21世紀は大きな価値基準の転換と、そのもとになる哲学の転換期であり、今後、直面する諸課題を克服し展望を拓いていくために、科学・技術は重要な鍵を握っています。

科学・技術において重視されるべきものは、新たなものを生み出し活用する「新しい知の創造」に向けなければなりません。それには、これまで必ずしも十分な活躍の機会を与えられなかった多様な人材が能力を発揮できるようにするため、優れているが他からの研究助成が受け難い研究を掘り起こし、新規性、独創性または萌芽性を持ち、発想や着想に意外性をもった研究に視点をあてます。

もって、科学・技術研究の次代を担う人材育成と、その研究を奨励して科学・技術研究の振興を図ることを目的とします。

学術研究部門

研究対象領域と申請区分

A 一般科学研究

人文・社会科学および自然科学(医学を除く)に関する研究

B 海洋・船舶科学研究

「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」の研究を特別に奨励するもので、その成果が海洋・船舶関係に直結する研究(人文・社会科学を含む)

募集対象者

A 一般科学研究

平成19年4月1日現在、大学院生あるいは所属機関等で非常勤・期限付き雇用研究者として研究活動に従事する者であって、35歳以下の者

B 海洋・船舶科学研究

平成19年4月1日現在、大学院生あるいは所属機関等で研究活動に従事する(常勤・非常勤は問わず)者であって、35歳以下の者

研究計画と助成額

研究計画は、申請者が主体となって行う研究で、単年度(平成19年4月1日から平成20年2月10日まで)内に研究計画が達成され、成果をとりまとめられるものとします。

助成額は、前記期間内における研究の実施に直接必要な経費とし、1研究計画100万円を限度とします。

実践研究部門

研究対象領域

実践研究とは、教育・学習・自立支援等を行う様々な組織・団体・施設(以下「現場」という)に所属する者またはグループが、その現場で所有する資料の調査研究はもとより、現場で抱える諸問題解決のため、あるいは新たな指導方法導入のための事例研究や開発研究等も含めて、その成果が現場、または広くその分野の活性化に寄与することを目的とする研究です。

なお、この部門は従来の「学芸員・図書館司書等が行う研究」を見直し、新しい要素を加え対象者の枠も広がっていますが、学芸員・図書館司書の方々には、引き続き応募を期待しています。

募集対象者

現場に所属する専門的立場にある者(教員、学芸員、図書館司書、スクールカウンセラー、指導員等)で、嘱託等の非常勤でも、現場との関わりが明確であれば対象となります。

研究計画と助成額

研究計画は、申請者が主体となって行う研究で、単年度(平成19年4月1日から平成20年2月10日まで)内に研究計画が達成され、成果をとりまとめられるものとします。なお、2ヶ年継続計画も可としております。

助成額は、前記期間内における研究の実施に直接必要な経費とし、1研究計画50万円(単年度)を限度とします。

募集期間

平成18年10月1日から平成18年10月13日まで **必着**

応募方法

詳しくは本会Webサイトにて「募集要項」「申請の手引き」をご覧ください。
応募は、所定の申請書を使用して下さい。なお、申請書もWebサイトからダウンロードできます。



財団法人 日本科学協会
THE JAPAN SCIENCE SOCIETY

笹川科学研究助成係

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階 TEL 03-6229-5365 FAX 03-6229-5369

E-mail: jss@silver.ocn.ne.jp URL: <http://www.jss.or.jp>



この研究助成事業は、競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します